野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド

運用報告書(全体版)

第１期（決算日2025年７月30日）

作成対象期間（2025年２月21日～2025年７月30日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（インフラ資産）	
信託期間	2025年２月21日から2035年１月30日までです。	
運用方針	外国投資法人であるマッコーリー・プライベートマーケッツ・SICAV（ルクセンブルグ）－マッコーリー・インフラストラクチャー・ファンドークラスN（米ドル建て、分配金あり）の外国投資証券（以下「投資対象証券」といいます。）および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券（以下「マザーファンド受益証券」といいます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。投資対象証券およびマザーファンド受益証券への投資比率は、通常の状況においては、投資対象証券への投資を中心としますが、各証券への投資比率には特に制限は設けず、各証券の収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。	
主な投資対象	野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド	投資対象証券およびマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券、短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	投資対象証券	先進国を中心とした世界各国の非上場インフラ企業の株式等を主要投資対象とします。
	マザーファンド受益証券	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド	株式への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド受益証券	株式への投資は行ないません。
分配方針	第３計算期間以降の毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント株式会社
東京都江東区豊洲二丁目２番１号

●サポートダイヤル
0120-753104〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時
●ホームページ
https://www.nomura-am.co.jp/

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率				
(設定日)	円	円	%	%	%	%	百万円
2025年２月21日	10,000	－	－	－	－	－	85,137
１期(2025年７月30日)	10,126	－	1.3	0.0	－	89.5	94,856

＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

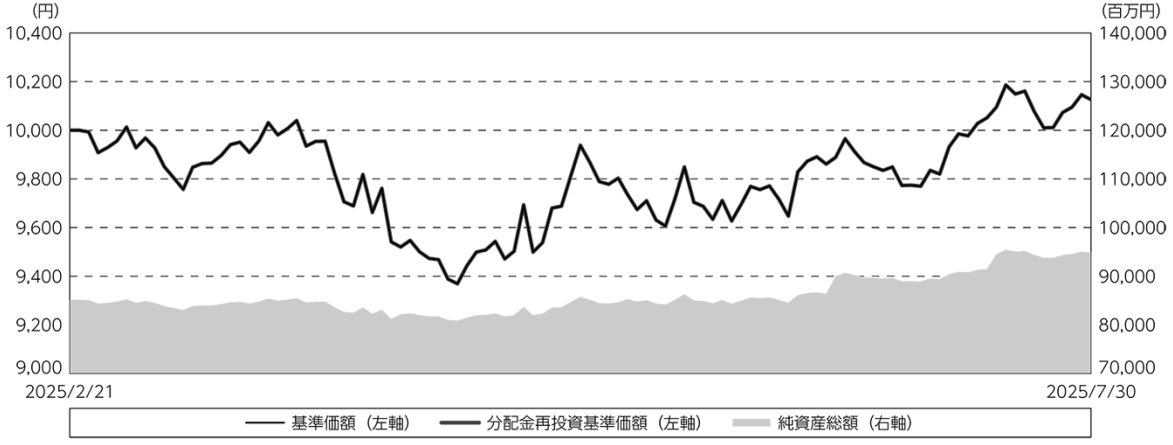
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
			騰落率			
第１期	(設定日)	円	%	%	%	%
	2025年２月21日	10,000	－	－	－	－
	２月末	9,956	△0.4	－	－	－
	３月末	9,935	△0.7	－	－	95.1
	４月末	9,471	△5.3	0.0	－	93.9
	５月末	9,704	△3.0	0.0	－	92.6
	６月末	9,849	△1.5	0.0	－	90.6
	(期　末)					
	2025年７月30日	10,126	1.3	0.0	－	89.5

＊騰落率は設定日比です。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円
第１期末：10,126円（既払分配金（税込み）：－円）
騰 落 率：　1.3%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

（上昇）主な投資対象であるマッコーリー・プライベートマーケッツ・SICAV（ルクセンブルグ）－マッコーリー・インフラストラクチャー・ファンドークラスN（米ドル建て、分配金あり）（以下「外国投資法人」）の外国投資証券の米ドル建て一口当たりの純資産額が上昇したこと
（下落）米ドルに対して円高が進行したこと

○投資環境

2025年上半期における、プライベートインフラ市場におけるディール状況（件数、金額および地域）は概ね前年同期と同程度でした。セクター別では再生可能エネルギーとデジタルのディール金額が大きく、特に太陽光発電とデータセンターがその中心を占めました。再生可能エネルギーは前年同期と比較しても伸びが大きく、１案件あたりのサイズも大型化しており、後述の政策的課題があっても需要が旺盛であることがうかがえます。

規制や契約に基づく安定的かつインフレ連動のキャッシュフローに支えられ、当該期間における外国投資法人の投資先であるプライベートインフラ案件のバリュエーションは堅調に推移しました。中でも、事業規模の加速度的な成長が見られるデータセンター案件等が良好なパフォーマンスを牽引しました。

Preqinのデータによると、2025年第１四半期のインフラファンドの資金調達について、地域別では、欧州が最も多く資金調達しており、６ファンドがクローズし、約390億米ドルが調達されました。そのうち２ファンドが今四半期の欧州資本調達額の93%を占めており、どちらも再生可能エネルギーが投資対象に含まれるファンドです。これは同地域におけるエネルギー転換への注目が続いていることを示し、エネルギー安全保障の動きとあわせて、今後もこの傾向が続く可能性が高いと考えられます。欧州系ファンドが世界のインフラ資本調達の大半を占めるという前四半期からのトレンドも継続しており、欧州系ファンドは2024年第４四半期に全体の88%、2025年第１四半期に65%を占めました。

北米系ファンドも年初から資金調達が再活性化しており、15ファンドがクローズし、約188億米ドルが調達されました。北米系ファンドの最大のクローズも再生可能エネルギーファンドですが、他の大型案件は運輸、エネルギー、通信と分散しています。

2025年７月４日、トランプ米大統領は、インフレ削減法（IRA）による税制優遇の見直しなどを盛り込んだ予算調整法案“One Big Beautiful Bill”に署名し、同法は成立しました。同法案の成立により、実際に各条項が今後どのように運用され、影響を及ぼすかについては注視する必要がありますが、「エネルギー需要の不均衡」という長期的なテーマは不変だと考えています。この法案は2029年までの完工を目指すプロジェクトを加速させるため、短期から中期にかけては再生可能エネルギーの展開を後押しする可能性があり、プロジェクトは安定したペースで継続すると考えられます。

長期的に再生可能エネルギーの展開が鈍化する可能性も指摘されていますが、太陽光発電や陸上風力は既に補助金なしでもコスト競争力を有していること、また、特に太陽光は旧来型発電と比べて圧倒的に導入スピードが速いことから、増加する電力需要に対応するために不可欠な発電源であると考えています。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド]

外国投資法人であるマッコーリー・プライベートマーケッツ・SICAV（ルクセンブルグ）－マッコーリー・インフラストラクチャー・ファンド－クラスN（米ドル建て、分配金あり）の外国投資証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、外国投資法人への投資を中心としました。

[マッコーリー・プライベートマーケッツ・SICAV（ルクセンブルグ）－マッコーリー・インフラストラクチャー・ファンド－クラスN（米ドル建て、分配金あり）]

主に、先進国を中心とした世界各国の非上場インフラ企業の株式に投資することで、中長期的にキャピタル・ゲインとインカム・ゲインを獲得することを目指して運用を行ないました。

なお、当作成期末現在においてポートフォリオの大半がプライベート・インフラ・エクイティに投資されています。

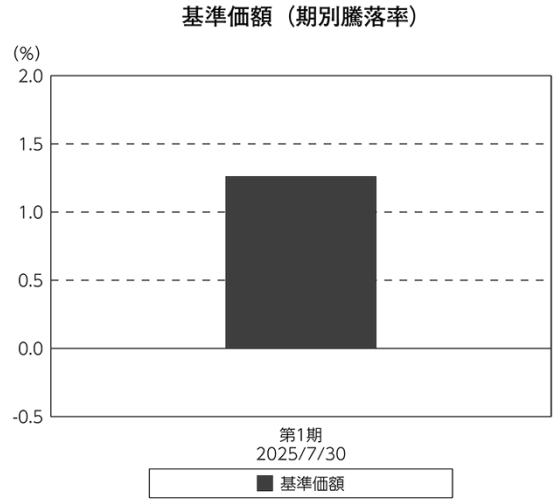
[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金について、第１、第２計算期末には分配を行ないません。初回の分配は、第３計算期末（2026年１月30日）となります。

なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

項目	第１期 2025年２月21日～ 2025年７月30日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－%
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	138

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド]

外国投資法人であるマッコーリー・プライベートマーケッツ・SICAV（ルクセンブルグ）－マッコーリー・インフラストラクチャー・ファンド－クラスN（米ドル建て、分配金あり）の外国投資証券および国内投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、外国投資法人への投資を中心としますが、各証券への投資比率には特に制限は設けず、各証券の収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

[マッコーリー・プライベートマーケッツ・SICAV（ルクセンブルグ）－マッコーリー・インフラストラクチャー・ファンド－クラスN（米ドル建て、分配金あり）]

資本成長と安定的なインカムを組み合わせた魅力的なリスク調整後リターンの獲得を目指し、グローバルに分散されたインフラ投資ポートフォリオを提供します。

主な投資対象はプライベート・インフラ・エクイティとしつつ、一部をインフラ・デットおよびその他資産に配分することで、利回りと流動性の確保を図ります。投資対象地域はグローバルで、OECD（経済協力開発機構）加盟国を中心に、米州約40%、欧州約40%、アジア太平洋地域約20%の配分を目標としています。

[野村マネー マザーファンド]

残存１年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図ります。

○１万口当たりの費用明細

（2025年２月21日～2025年７月30日）

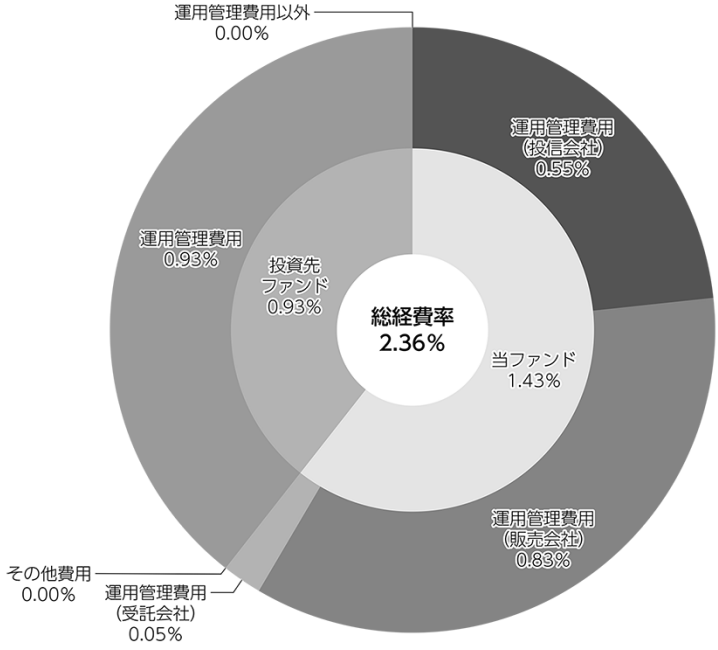
項目	第１期 金額	第１期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	61	0.627	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(24)	(0.241)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(35)	(0.362)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(2)	(0.024)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他費用	0	0.001	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合計	61	0.628	
作成期間の平均基準価額は、9,783円です。			

＊作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
＊各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

◯総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.36％です。



（単位：％）

総経費率（①＋②＋③）	**2.36**
①当ファンドの費用の比率	1.43
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.93
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00

（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）当ファンドの費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）投資先ファンドの費用は、投資先ファンドの開示基準に基づき算出したものです。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注）当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。
（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注）投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
（注）投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2025年２月21日～2025年７月30日）

投資信託証券

銘柄		第１期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	マッコーリー・プライベートマーケッツ・SICAV（ルクセンブルグ）－マッコーリー・インフラストラクチャー・ファンドークラスN（米ドル建て、分配金あり）	5,535,661	554,059	－	－

＊金額は受け渡し代金。
＊金額の単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第１期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
野村マネー マザーファンド	97	100	－	－

＊単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年２月21日～2025年７月30日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2025年７月30日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第１期末			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
（アメリカ）	口	千米ドル	千円	%
マッコーリー・プライベートマーケッツ・SICAV（ルクセンブルグ）－マッコーリー・インフラストラクチャー・ファンドークラスN（米ドル建て、分配金あり）	5,535,661	572,937	84,938,004	89.5
合計	5,535,661	572,937	84,938,004	89.5

＊邦貨換算金額は、第１期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
＊比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
＊評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘柄	第１期末	
	口数	評価額
	千口	千円
野村マネー マザーファンド	97	100

＊口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2025年７月30日現在）

項目	第１期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資証券	84,938,004	89.0
野村マネー マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	10,454,827	11.0
投資信託財産総額	95,392,931	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。
＊第１期末における外貨建純資産（93,512,103千円）の投資信託財産総額（95,392,931千円）に対する比率は98.0％です。
＊外貨建資産は、第１期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。１米ドル＝148.25円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第１期末 2025年７月30日現在
	円
(A) 資産	**95,392,931,557**
コール・ローン等	4,669,493,330
投資証券(評価額)	84,938,004,955
野村マネー マザーファンド(評価額)	100,127
未収利息	25,145
前払金	5,785,308,000
(B) 負債	**536,783,845**
未払信託報酬	535,548,022
その他未払費用	1,235,823
(C) 純資産総額(A－B)	**94,856,147,712**
元本	93,671,640,861
次期繰越損益金	1,184,506,851
(D) 受益権総口数	**93,671,640,861口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**10,126円**

(注) 第１期首元本額は85,137,516,198円、第１期中追加設定元本額は8,534,124,663円、第１期中一部解約元本額は０円、１口当たり純資産額は、第１期1.0126円です。

○損益の状況

項目	第１期 2025年２月21日～ 2025年７月30日
	円
(A) 配当等収益	**21,599,759**
受取利息	21,599,759
(B) 有価証券売買損益	**1,812,992,818**
売買益	2,798,758,332
売買損	△ 985,765,514
(C) 信託報酬等	**△ 536,791,545**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**1,297,801,032**
(E) 追加信託差損益金	**△ 113,294,181**
(売買損益相当額)	(△ 113,294,181)
(F) 計(D＋E)	**1,184,506,851**
次期繰越損益金(F)	**1,184,506,851**
追加信託差損益金	△ 113,294,181
(配当等相当額)	(3)
(売買損益相当額)	(△ 113,294,184)
分配準備積立金	1,297,801,032

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
＊損益の状況の中で**(E)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2025年２月21日～2025年７月30日）は以下の通りです。

項目	第　１　期 2025年２月21日～ 2025年７月30日
a. 配当等収益(経費控除後)	15,265,920円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,282,535,112円
c. 信託約款に定める収益調整金	3円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	1,297,801,035円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	138円
g. 分配金	－円
h. 分配金(１万口当たり)	－円

○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。　＜変更適用日：2025年４月１日＞

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第22期（決算日2024年８月19日）

作成対象期間（2023年８月22日～2024年８月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行ないません。

野村アセットマネジメント株式会社
東京都江東区豊洲二丁目２番１号
https://www.nomura-am.co.jp/

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
18期(2020年８月19日)	10,203	△0.0	68.2	－	3,175
19期(2021年８月19日)	10,200	△0.0	60.1	－	9,159
20期(2022年８月19日)	10,199	△0.0	57.5	－	7,850
21期(2023年８月21日)	10,196	△0.0	5.7	－	6,733
22期(2024年８月19日)	10,198	0.0	67.7	－	3,413

＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

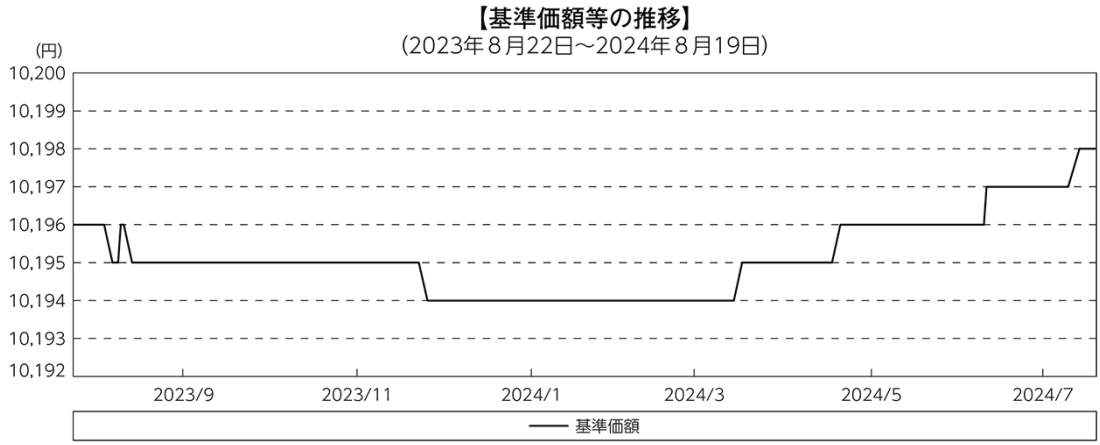
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2023年８月21日	10,196	－	5.7	－
８月末	10,196	0.0	5.3	－
９月末	10,195	△0.0	10.5	－
10月末	10,195	△0.0	9.3	－
11月末	10,195	△0.0	12.6	－
12月末	10,194	△0.0	10.1	－
2024年１月末	10,194	△0.0	4.3	－
２月末	10,194	△0.0	5.6	－
３月末	10,194	△0.0	11.7	－
４月末	10,195	△0.0	28.1	－
５月末	10,196	0.0	64.1	－
６月末	10,196	0.0	55.7	－
７月末	10,197	0.0	3.8	－
(期　末) 2024年８月19日	10,198	0.0	67.7	－

＊騰落率は期首比です。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券のインカムゲイン（利子収入）等。

○投資環境

国内経済は、緩やかな回復が続きました。このような中、日銀は2023年10月に実質的な長期金利の上限＋１％を「上限の目途」と変更しました。また2024年３月にはイールドカーブ・コントロールの運用やマイナス金利政策を解除するとともに、無担保コール翌日物レートの誘導目標を０～0.1%程度とし、７月には０～0.1%程度から0.25%程度への引き上げを決定しました。

TDB（国庫短期証券）３ヵ月物の利回りおよび無担保コール翌日物レートは期首よりそれぞれ－0.3%～－0.1%程度、－0.1%～０%程度で推移しましたが、上記のような環境のもとで、期末にかけてはそれぞれ0.1%前後、0.23%程度で推移しました。

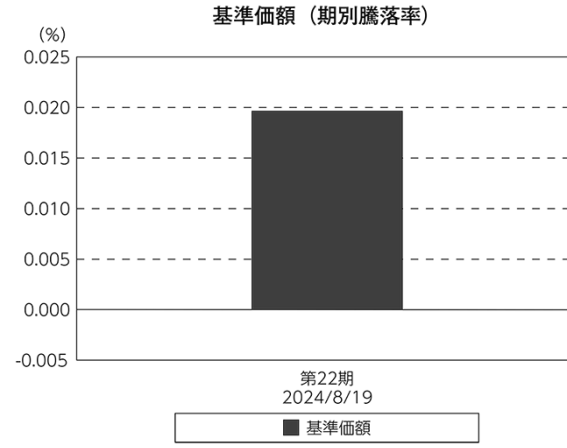
○当ファンドのポートフォリオ

残存１年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存１年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○１万口当たりの費用明細

（2023年８月22日～2024年８月19日）

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

（2023年８月22日～2024年８月19日）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	217,190,000	215,090,584
	地方債証券	570,798	－ （ 720,000）
	特殊債券	1,241,289	－ （ 1,164,000）
	社債券（投資法人債券を含む）	120,046	－ （ 220,000）

＊金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）
＊単位未満は切り捨て。
＊（ ）内は償還等による増減分です。
＊社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

（2023年８月22日～2024年８月19日）

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	1,932	157	8.1	－	－	－

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

（2024年８月19日現在）

国内公社債

（A）国内（邦貨建）公社債　種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	2,100,000	2,100,000	61.5	－	61.5	－	－
	(2,100,000)	(2,100,000)	(61.5)	(－)	(61.5)	(－)	(－)
地方債証券	80,000	80,030	2.3	－	－	－	2.3
	(80,000)	(80,030)	(2.3)	(－)	(－)	(－)	(2.3)
特殊債券（除く金融債）	130,000	130,078	3.8	－	－	－	3.8
	(130,000)	(130,078)	(3.8)	(－)	(－)	(－)	(3.8)
合計	2,310,000	2,310,108	67.7	－	61.5	－	6.2
	(2,310,000)	(2,310,108)	(67.7)	(－)	(61.5)	(－)	(6.2)

＊（ ）内は非上場債で内書きです。
＊組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
＊金額の単位未満は切り捨て。
＊評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
＊残存期間が１年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

（B）国内（邦貨建）公社債　銘柄別開示

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	%	千円	千円	
国債バスケット（変動利付・利付・国庫短期証券）※	－	2,100,000	2,100,000	－
小計		2,100,000	2,100,000	
地方債証券				
相模原市　公募平成26年度第１回	0.529	80,000	80,030	2024/９/20
小計		80,000	80,030	
特殊債券（除く金融債）				
日本高速道路保有・債務返済機構債券　政府保証債第225回	0.556	50,000	50,007	2024/８/30
日本高速道路保有・債務返済機構債券　政府保証債第229回	0.539	80,000	80,071	2024/10/31
小計		130,000	130,078	
合計		2,310,000	2,310,108	

＊額面・評価額の単位未満は切り捨て。
＊※印は現先で保有している債券です。

○投資信託財産の構成

（2024年８月19日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	2,310,108	55.3
コール・ローン等、その他	1,867,200	44.7
投資信託財産総額	4,177,308	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 （2024年８月19日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	4,177,308,064
コール・ローン等	1,785,184,058
公社債(評価額)	2,310,108,969
未収利息	174,151
前払費用	71,886
差入委託証拠金	81,769,000
(B) 負債	763,418,000
未払解約金	763,418,000
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	3,413,890,064
元本	3,347,617,461
次期繰越損益金	66,272,603
(D) 受益権総口数	3,347,617,461口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	10,198円

(注) 期首元本額は6,603,862,387円、期中追加設定元本額は23,993,903,041円、期中一部解約元本額は27,250,147,967円、１口当たり純資産額は1.0198円です。

○損益の状況 （2023年８月22日～2024年８月19日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	3,208,786
受取利息	3,779,241
その他収益金	175,069
支払利息	△ 745,524
(B) 有価証券売買損益	△ 2,200,748
売買益	45,802
売買損	△ 2,246,550
(C) 当期損益金(Ａ＋Ｂ)	1,008,038
(D) 前期繰越損益金	129,271,098
(E) 追加信託差損益金	467,816,959
(F) 解約差損益金	△531,823,492
(G) 計(Ｃ＋Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	66,272,603
次期繰越損益金(Ｇ)	66,272,603

＊損益の状況の中で(B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

＊損益の状況の中で(E)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＊損益の状況の中で(F)**解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)	1,407,593,108
野村アンジェロ・ゴールドンDDCファンド(為替ヘッジあり) 2210(適格機関投資家転売制限付)	1,110,121,107
ノムラ・プライベート・シリーズNLアンジェロ・ゴールドンDDCファンド(為替ヘッジあり) 2MC(適格機関投資家転売制限付)	351,175,044
ノムラ・アジア・シリーズ(マネープール・ファンド)	241,254,938
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134
野村世界高金利通貨投信	34,318,227
野村DC運用戦略ファンド（マイルド）	7,492,405
ネクストコア	2,282,012
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型	984,834

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信（円コース）毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信（資源国通貨コース）毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信（アジア通貨コース）毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信（円コース）年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信（資源国通貨コース）年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信（アジア通貨コース）年2回決算型	984,543

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルレアルコース）毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルレアルコース）年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型	983,672
野村テンプルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンプルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンプルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（欧州通貨コース）	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（円コース）	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（豪ドルコース）	982,609
野村日本ブランド株投資（円コース）毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609
野村新世界高金利通貨投信	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルレアルコース）毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルレアルコース）年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資（ブラジルレアルコース）毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資（円コース）年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資（ブラジルレアルコース）年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信（ブラジルレアルコース）毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型	982,608

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村新エマージング債券投信（ブラジルレアルコース）年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型	982,608
野村アジアCB投信（毎月分配型）	982,608
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム（円コース）毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム（円コース）年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（円コース）毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型	982,607
野村日本高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
野村高配当インフラ関連株ファンド（米ドルコース）毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド（通貨セレクトコース）毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド（米ドルコース）年2回決算型	980,297
グローバル・ストック Bコース	979,528
野村日本高配当株エンハンスト戦略（除く金融）オープン（適格機関投資家専用）	931,647
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）毎月分配型	626,503
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信（ブラジルレアルコース）毎月分配型	398,357
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）年2回決算型	373,897
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）毎月分配型	177,539
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）年2回決算型	132,547
グローバル・ストック Dコース	116,529
野村通貨選択日本株投信（ブラジルレアルコース）年2回決算型	100,946
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（円コース）年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型	98,261
野村テンプルトン・トータル・リターン Bコース	98,261

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド　Aコース	98,078
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド　Bコース	98,078
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド　Aコース	98,059
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド　Bコース	98,059
マイライフ・エール（資産成長型）	98,049
マイライフ・エール（年2%目標払出型）	98,049
マイライフ・エール（年6%目標払出型）	98,049
野村環境リーダーズ戦略ファンド　Aコース	98,020
野村環境リーダーズ戦略ファンド　Bコース	98,020
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011
（年3%目標払出）のむラップ・ファンド（普通型）	98,001
（年6%目標払出）のむラップ・ファンド（普通型）	98,001
グローバル・ストック　Aコース	97,953
グローバル・ストック　Cコース	97,953
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA向け）	10,000
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	9,826
野村DCテンプルトン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンプルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,809
野村アバンティス米国小型株ファンド　Aコース（野村SMA・EW向け）	9,809
野村アバンティス米国小型株ファンド　Bコース（野村SMA・EW向け）	9,809
野村アバンティス新興国株ファンド　Aコース（野村SMA・EW向け）	9,809
野村アバンティス新興国株ファンド　Bコース（野村SMA・EW向け）	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,808

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型	9,808
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド（米ドル売り円買い）（野村SMA・EW向け）	9,808
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,807
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド　Aコース（野村SMA・EW向け）	9,806
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド　Bコース（野村SMA・EW向け）	9,806
野村高配当インフラ関連株ファンド（円コース）毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド（円コース）年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド（通貨セレクトコース）年2回決算型	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA・EW向け）	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド（野村SMA・EW向け）	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）年2回決算型	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド　Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド　Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド　Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド　Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース　Aコース（野村SMA・EW向け）	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース　Bコース（野村SMA・EW向け）	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式　Aコース（野村SMA・EW向け）	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式　Bコース（野村SMA・EW向け）	9,794

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「http://www.nomura-am.co.jp/」から「https://www.nomura-am.co.jp/」に変更する所要の約款変更を行ないました。　＜変更適用日：2024年７月４日＞